

小督局は桜町中納言成範卿の女にして、宮中第一の美人也。平相国清盛に襲れ嵯峨野に隠れ、愁にしづみ琴の音色も洩に曇りながら、想夫恋の曲を弾じ給ふ。官人仲国は帝の仰を承て、月の清きに局の楼を横笛を籟て尋出しけるは、師曠が琴を鼓して神明に通じ、白鵠の翔るにも比せんや。